

**「過去のビー・オー・エム・ニュース・レター
の埋もれた作品から」**

価格改定、値下げしました。在庫些少売切れ御免。

**MBOTMA-101 VARIOUS ARTISTS
"Minnesota Album" CD ¥1,470(本体
¥1,400)**

ブルーグラスの本場から北西に少し離れたミネソタ州で活躍するローカル・バンドを集めたコンピレーション。ディック・キメル屋ストーニー・ロンサム他。ローカル・ブルーグラスが楽しめる。

**LEG-1051 JENNI LYN CD ¥1,470(本体
¥1,400)**

レッド・アレン、ラリー・スパークス、アール・テイラー等々、トラッド・ブルーグラスの多くの優れたブルーグラス・ミュージシャンを輩出したオハイオのブルーグラス・シーンで活躍するジェニ・リンがシンシナティのレジェンド・レーベルから2002年に発表した作品。若き日のアンディ・レフトウィッチ(f)、クレイ・ヘス(g)が彼女のオリジナルを中心とした歌を盛り立てる。

**HHH-1355 LYNWOOD LUNSFORD & MISTY
VALLEY BOYS 『A Portrait of the
Blues』CD ¥1,470(本体¥1,400)**

Journey's End/Will You Be Satisfied That Way/Your Best Friend and Me/How Long 他全13曲
近年のロスト&ファウンドでの活躍や趣味の良いソロ・バンジョー集『Pick Along』(HHH-1349 CD¥2,750-)で知られるリンウッド・ランスフォードがリーダーとなったミスティ・バリー・ボーイズのデビュー作は、トラッドグラス一直線。バージニア州のブルー・リッジの山懐から生まれ育った彼ら。幅広い選曲で、久々の本格的バージニアン・トラッドグラスといった趣だ。

**PC-1098 LARRY STEPHENSON BAND 『Two
Hearts on the Borderline』 CD ¥1,470
(本体¥1,400)**

I've Got Funny Feeling/Lonesome Day/Bully of the Town/Emotions 他全12曲 ポビー・オズボーンが密かに内包する毒気や狂気のようなものを抜いて、健康的な明るさに昇華した、という感のラリー・ステイブンソン最新作。何よりも、ファンの多いクリスティン・スコット嬢の素晴らしいバンジョーと、ゲストのジェフ・オートリーのフラットピッキングが素晴らしい。フィドル・ゲストにポビー・ヒックスというのも贅沢

なソニー・オズボーン制作作品。

**MG-2 MARK GAINER 『Heart & Mind』
CD ¥1,470(本体¥1,400)**

I Won't Be Calling For You/I Know She's Home-ward Bound/Little Girl At The Station/You Never Even Cried/Beauty Is A Fading Flower/A Picture Of Calvary/Foggy Mountain Special/Heart Of Stone/White Dove/Long Lost Love Affair/Broken Vows/Satisfied Mind/Come And Take My Hand/Live In Glory 全14曲 ウエスト・ヴァージニアをベースにソング・ライター、シンガーとして活動しているマーク・ゲイナーのソロ第2作。友人でもあるロンサム・リヴァー・バンドのドン・リグスピーとケニー・スミスをメインに、ロン・リグスピー、ジョン・キース、ジョニー・スターツ、ジェイムズ・プライスなど、多彩な顔触れ。ドンがいうところの、"グッド・トラディショナル・ソングを書けるコンテンポラリー・ライター"、マークのLRB等に取り上げられた曲を含め、ウエスト・ヴァージニアのトラッド・ブルーグラスのいい雰囲気、味わいを盛り込んだ、ソング・ライティングにも要注目一枚。

**MG-1 MARK GAINER 『Old Country
Road』 CD ¥1,470(本体¥1,400)**

ドン・リグスピーというところの「いいトラッド・ブルーグラスが書けるコンテンポラリー・ライター」マーク・ゲイナーのデビュー作。2000年の新作もそうだったが、ドンとのハーモニーに、ジェイムズ・プライス(クリンチ・マウンテン・ボーイズ)、ジョン・キース(メルヴィン・ゴインズ・バンド)等トラッドの本質を良く理解した現代版ソリッド・ブルーグラスが、マークのソング・ライティング・センスとぴったりはまって、ローカルながらも見過ごすことのできないひとりではある。

**CCCD-0177 JIMMY BOWEN & SANTA FE
『The Chain Gang』CD ¥1,470(本体
¥1,400)**

Her Memories Bound to Ride/In the Early Morning Rain/I'll Take the Blame/Is It True/Two Baby Blue Eyes 他全12曲 カントリー・ジェントルメンをはじめ数々のバンド経歴を持つジミー・ボウエンのマンドリンとクリスタル・クリアなテナー・ボイスを前面に、アリソン・クラウドを育てたジョン・ペネル(bs)、ゲイリー・リース(bj)、ダニエル・エドモンド(g)の4人組新バンド、サンタ・フェ。ゲストに話題のロニー・ステュアート(f)を迎えた典型的なコンボ

ラ・ソリッド。

CP-00196 CHARLES PETTEE "It's All in Your Mind" CD ¥1,470(本体¥1,400)

ノース・カロライナのシンガー・ソングライター、チャールズ・ベティー。さすが土地柄か、ブルーグラスやトラッド・フォーク、ブルースの影響が濃い。自身のギター、マンドリンにジョン・ボウルディンのドブロとバンジョー、そしてベースという基本編成にジャック・ローレンス(g) やトニー・ウィリアムソン(mandocello)等がゲスト。決して上手なミュージシャンではないが、土地に根付いた発想とサウンドがユニークさを生んでいる。素晴らしいピンテージ・マーチンの持ち主という。

OD-498-18 LUKE McKNIGHT 『Supergass 2000』CD ¥1,470(本体¥1,400)

ジェシ・マクレイノルズの孫、当時、弱冠18才のルーク・マクナイトのデビュー作。バックも音もジム & ジェシ、そのものだ。

SH-1067 MUTUAL ADMIRATION SOCIETY 『M.A.S.』CD ¥1,470(本体¥1,400)

Comes a Time/Sake of the World/Windmills/Be Careful/Trouble/Think About Your Troubles 他全11曲 「21世紀のアメリカ音楽を背負って立つ若者」とタイム誌が選んだニッケル・クリークの最新作は、オルタナ・ポップ&ロック系シンガー・ソングライター、グレン・フィリップスとのコラボレーション作品。プロデュースはライアン・アダムズやカウンティング・クロウズや近年のエミルー・ハリスなどとの仕事でも知られるイーサン・ジョンズ。ブルーグラス界で活躍した子供時代から驚異的なスーパーピッカーでありながら、アメリカのティーン・アイドルとも騒がれ、前作の2枚はあわせて150万枚を売り上げ、世界に飛び出したニッケル・クリークと、一方、14才でトード・ザ・ウェット・スプロケットのリード・ボーカルとなり、若い世代のロックをリードするグレン・フィリップス。ともに、20代の半ばを迎える年齢になった今、グレンのみずみずしい感性の詩とメロディーの世界と、ニッケル・クリークの完璧なアコースティックが会おう。目先のテクニクや曲の派手さを捨てて、全編に内的な精神性と、グレン曰くのアコースティック美学を追求する...。ジャンルを超え、21世紀の若者たちがジャムというシチュエーションで響きあう真剣勝負だ。

OFR-003 THE HUNGER MOUNTAIN BOYS

『Blue Ribbon Waltz』OFR-003 CD ¥1,470 (本体¥1,400)

I'm Going Back Where Time Stands Still/Hang My Hat #1/Can We Get Along With This/Cry Away the Years/Dreaming/You Left Me/Katie Dear/Cold Feet/Let Us Travel, Travel on/I've Had a Big Time Today/I Was Left Behind Sweethearted Dear/Hang My Hat #2/Blue Ribbon Waltz 全13曲

東部マサチューセッツから、とてもいまどきとは思えないオールド・ファッションなスタイルで登場、IBMAウィークでも大きな注目を集めた現代版ブラザー・デュオ、テディ・ウェーバー(g,d)とキップ・ピーコ(m,f,g)のふたり組、ハンガー・マウンテン・ボーイズのセカンド・アルバム。30年代、40年代のブラザー・ハーモニーを頑なに守りつづけ、モンロー・スタイルのマンドリンとダイナミックなドライヴィング・リズムを刻むギターをバックに、ノスタルジーとセンチメントに溢れた古きよき時代のエンターテインメントをヴィヴィッドに再現している。2003年のマウンテン・ステージ・ソングライター・コンテストで優勝したという実績に裏付けられたオリジナル・ソング、これがまたふたりの呼吸、間合いに往時の雰囲気を含えたブラザー・デュオの真髄を体得した味わい豊かなもの、そしてブルー・スカイ・ボーイズにルーヴィンズ、ブルーグラス・デュエットからは懐かしいケンタッキー・トラヴェラーズと、カヴァー曲にもひねりを効かせて楽しませてくれる。

DW-0098 DENNIS WHITE 『Elbow Room』CD ¥1,470(本体¥1,400)

Dark Hollow/Wishing Well Blues/Fifty Miles of Elbow Room/Close the Door Lightly/Skipkin' in the Mississippi Dew/Prairie Lullaby 他全12曲
モンタナ・マンドリン・ソサエティーのリーダー=デニス・ホワイトのブルーグラス&オールドタイム作品。トミー・ジャレルの膝で育ち、ジョー&ジャネット・カーターと共演を重ね、ピンス・ギルの後釜としてブルーグラス・アライアンスにも参加、スペシャル・コンセンサスのメンバーとしても名作アルバムがあるという筋金入り。

PC-1048 MICHAEL JOHNATHON 『WoodSongs』CD ¥1,470(本体¥1,400)

Shady Grove/Mr.Bojangles/Careless Love/Shenandoah/Pastures of Plenty 他全14曲
メチャ・ユニークなマイケル・ジョナソンのフォーク作

品だ。フォーク・シンガーが実に自由にブルーグラスのノウハウや人脈、そして魅力的な有名曲を、様々な音楽表現で聴かせる。J.D. クロウやジーン・リッチーをゲストに、そして全編で懐かしいルース・マクレーンや93年に来日したホーマー・レッドフォード(m, f)が参加。ケンタッキーに住む事に自然体でいる彼、スタイルにとらわれずに演ずる音楽は、超お勧めである。

SKY-1002 PETER SCHWIMMER "8 Track Mind" CD ¥1,470(本体¥1,400)

Motley & Boozjh/C9 Corps/Groundspeed/Afro Blue/Irish You Knew/John Hardy 全12曲 知る人ぞ知る(知らなくて当たり前という意味)バンジョーをメインにしたマルチ・スーパーピッカー、ピーター・シュエマーの最新作。恐らく東部の出身だろうが、コロラド周辺のフェス等に出没し、その高い音楽性でピッカーの間で知られる人だ。この作品はバンジョー、フィドル、ギター、マンドリン、ベース、シンセサイザーを弾き熟しマルチ録音で収録されたインスト集だ。スクラッグスとコルトレーンとトラッドの3曲以外は彼の、多分にジャズに影響されたオリジナルである。マルチ録音にありがちな違和感は拭えないものの、存分の「音」遊びに興じるブルーグラス人間のサガが楽しい。"Irish You Knew"のネーミングや、スクラッグス名曲のモジリ方も、趣味人らしいイキなもんだ。ブルーグラスからジャズ、アイリッシュまで新しいスーパーピッカーだ。

WF-002 WALTER FORBES "Tried & True" CD ¥1,470(本体¥1,400)

Red Velvet/Autumn Wind/Intoxicated Rat/Planxty Irwin/Pig in a Pen/Flowers of Edinburgh 他全15曲 1960年代、ブルーグラスとモダン・フォークを見事に融合させた名作『Ballads & Bluegrass』を発表したウォルター・フォーブス。故ロイ・ハスキーJrが参加。聴きやすいポップな声質とクリアな発音、そして見事なクロウハンマー・バンジョーのウォルターを、ジョン・ハートフォードやクラスター・ブラッカーズなどのサウンド・クリエイターとして知られるマーク・ハワードの音作りとギター、マンドリン、話題のディスメンバード・テネシアンズのドン・カッセル(g, m, d)、ライダーズ・イン・ザ・スカイのジョーイ・マスカルリン (piano, accordion)、そしてケニー・マローン(perc)がサポート、イアン・タイソンの1曲目からスキリット・リッカーズ、ジャック・クレメンツ作品、そしてトラッドやアイリッシュ・インストまでを配しながら、オリジナルを中心に、暖かくとも聴きやすいモダン・フォーク作品にしている。

SS-01 SOUTHERN SUN "Changin' It Again" CD ¥1,470(本体¥1,400)

Kentucky Blue/Southern Son/Every Time She Kicks Me Out/Mississippi Kid/Battle of Blair Mountain/Regret the Day/Standing Here Again/Progress/To the Dream/Sad Smiles/Rider 全11曲 本場ケンタッキーの若手バンドのデビュー作品。兄弟ふたりとその従兄弟たちからなる5人組(フィドル抜き)新しめのコンテンポラリー・ブルーグラス。11曲中9曲がメンバーとその家族や友人たち?のオリジナルという気合いの入れようと、3人のリード・ヴォーカルを巧みに使い分け、従兄弟同士ならではのハーモニーを生かして、その気合いを空回りすることなく抑制の効いたアンサンブルに仕上げたあたりはなかなかのものともみた。バンジョー、マンドリン、リード・ギター夫々のテクも、押しつけがましさを厭味を感じさせることなく好感度大。無名の若者たちをプロデュースしたのはリチャード・ベネット。

PSM-2200 THE SPENCERS "Where Are The Children" CD ¥1,470(本体¥1,400)

'72年から家族の成長と共にスタイルを変化させながら、現在もお活動を続けるブルーグラス・ゴスペルの大ベテラン、J.B.、バーバラ、ウェイドによるスペンサーズ、30枚以上をリリース、数多くのオリジナルのコンテンポラリー・ゴスペル曲を発表している彼らの'94年のアルバム。アメリカの田舎を車で走ればラジオから耳に飛び込んでくるような、日常的なゴスペル音楽が聞ける。

order@bomserv.com ビー・オー・エム・サービス
0797-87-0561:FAX0797-86-5184:

<http://www.bomserv.com>